

平成 年 月 日 税務署長殿		所管 業種目 概況書 要否	青色申告 一連番号
納税地 電話() -	事業種目	税務署 処理欄 整理番号 事業年度(至) 年 月 日 売上金額 兆 十億 百万 申告年月日 年 月 日 申告区分 庁指定 局指定 指導等 区分 通信日付印 確認印 省略 年 月 日 年 月 日	整理番号 事業年度(至) 年 月 日 売上金額 兆 十億 百万 申告年月日 年 月 日 申告区分 庁指定 局指定 指導等 区分 通信日付印 確認印 省略 年 月 日 年 月 日
(フリガナ) 法人名	期末現在の 出資金額		
(フリガナ) 代表者 自署押印	経理責任者 自署押印		
代表者 住所	旧納税地及び 旧法人名等		
	添付書類 貸借対照表、損益計算書、損益金処分表、勘定科目内訳明細書、組織再編成に係る契約書等の写し、組織再編成に係る移転資産等の明細書		

平成 年 月 日

事業年度分の 申告書

平成 年 月 日

税理士法第30条の書面提出有 税理士法第33条の2の書面提出有

所得金額又は欠損金額 (別表四「38の」)	1 十億 百万 千 円	この申告による還付金額	14 所得税額等の還付金額 (35)	十億 百万 千 円
法人税額 (同上の22%相当額)	2	中間納付額 (12)-(11)	15	
法人税額の特別控除額 (別表六「六」の1、別表六「七」の18、別表六「八」の9、別表六「九」の19、別表六「十」の28、別表六「十三」の27、別表六「二十」の30、別表六「二十三」の7、別表六「二十四」の9)	3	欠損金の繰戻しによる還付請求税額	16 外	
差引法人税額 (2)-(3)	4	計 (14)+(15)+(16)	17 外	
リース特別控除取戻税額 (別表六「十一」の30、別表六「十四」の30、別表六「二十一」の31、別表六「二十五」の30)	5	この申告が修正申告である場合	18 所得金額又は欠損金額	
課税土地譲渡利益金額 (別表三「二」の24、別表三「二」の25、別表三「三」の20、別表三「四」の14)	6 0 0 0	この申告の申告前 還付金額	19 課税土地譲渡利益金額	
同上に対する税額 (27)+(28)+(30)	7	この申告により納付すべき法人税額又は減少する還付請求税額 ((13)-(20)若しくは(13)+(21)又は(21)-(17))	20 法人税額	
法人税額計 (4)+(5)+(7)	8 0 0	欠損金又は災害損失金等の当期控除額 (別表七「一」の2の計)+(別表七「二」の22又は「31」)	21 外 還付金額	
仮装経理に基づく過大申告の更正に伴う控除法人税額	9	翌期へ繰り越す欠損金又は災害損失金 (別表七「一」の3の合計)	22 外 0 0	
控除税額 (((8)-(9))+(33)のうち少ない金額)	10	この申告の申告前 欠損金又は災害損失金等の当期控除額	23	
差引所得に対する法人税額 (8)-(9)-(10)	11 0 0	翌期へ繰り越す欠損金又は災害損失金	24	
中間申告分の法人税額	12 0 0	この申告の申告前 修正申告の場合の 還付金額	25 外 0 0	
差引この申告により納付すべき法人税額 ((11)-(12))	13 0 0	土税額 (別表三「二」の27)	26 外 0 0	
土税額 (別表三「二」の27)	27 0	土税額の内訳 (別表三「三」の23)	29 0 0	
同上 (別表三「二」の28)	28 0	土税額の内訳 (別表三「四」の15)	30 0	
控除税額 ((31)-(32))	31	決算確定の日	平成 年 月 日	
外国税額 (別表六「二」の21)	32	中間申告の場合にはその計算期間	平成 年 月 日	
計 (31)+(32)	33	還付を受けるための 銀行 支店 預金 郵便局	口座番号 貯金記号番号(郵便貯金振込みの場合)	
控除した金額 (10)	34	税務署処理欄		
控除しきれなかった金額 (33)-(34)	35			